

一般競争入札(総合評価落札方式)に関する質問及び回答(Q&A)

最終更新日 2022 年 10 月 21日

独立行政法人情報処理推進機構

件名： 「脆弱性関連システム JVN iPedia/MyJVNの機能拡張」

項番	資料名	頁番号	項目名	質問内容	回答内容	回答掲載日
1	Ⅱ. 契約書 Ⅲ. 仕様書	P.17 P.31 P.42	Ⅱ. 契約書(案) 第8条 Ⅲ. 仕様書 1. 4 作業内容・ 納入物件(3) 納 入関連 Ⅲ. 仕様書 5. 2 プロジェクト 管理等	要員計画作成にあたり、契約期間について確認させていただきます。 契約期間は開札日の2022年11月18日(金)から、2023年3月31日(金)でよろしいでしょうか。 以下、補足です。 5. 2 プロジェクト管理等では、「2023年2月16日までにプロジェクトが完遂できるように計画を立てること。」とありますが、契約書(案)では納入物件の納入を受けた日から10日以内に検査を行い、請負業務は検査の合格をもって完了するとあります。納入期限は2023年2月28日(火)となりますので、3月初旬での検査結果受領となり、問題がある場合は3月中の対応が必要となります。その対処のために3月まで体制を維持する必要があると考えての質問となります。	契約期間は契約締結後からプロジェクトの納品日(完了日)までとなるため2023年2月28日(火)までとなります。また、納品はIPAによる運用テストやその他同等の工程を経て行うこととしています。そのため、検査日数等も踏まえ最終検査の範囲を想定したうえで、それ以降の納入者の体制の維持の規模と期間については、納入者にて判断いただきます。 なお、契約不適合の対応として1年間の無償補修の体制を用意することが「6.保守要件」に記載しているため、その点も配慮して体制の準備をお願いします。	2022年 10月21日
2	Ⅲ. 仕様書	P.35	2. システムの要件 2. 2 情報システムの機能等に関する要件	「お知らせ通知機能を追加すること。起動時にIPAのサーバと通信を行い、応答内容に応じて任意でmjcheck4の利用者にメッセージを出力すること。」 「起動時のお知らせ通知機能(MyJVNバージョンチェッカと同等のもの)」とありますが、MyJVNバー	MyJVNバージョンチェッカでは、起動時にサーバと通信を行い、お知らせ情報のテキストデータを読み取ります。そのデータの内容に応じてお知らせの表示有無を	2022年 10月21日

			<p>(1)機能要件</p> <p>【1】MyJVN 脆弱性対策情報収集ツールの開発</p> <p>【1-1】MyJVN 脆弱性対策情報収集ツール (mjcheck4(仮))の開発</p>	<p>ジョンチェッカのお知らせ通知方法をご教示ください。</p> <p>(アプリケーションと同じくWebサイト上のお知らせ情報のテキストデータを配置しているなど)</p>	<p>判断し、必要があれば表示する仕様となっています。</p>	
3	Ⅲ. 仕様書	P.40	<p>2. システムの要件</p> <p>2.4 稼働環境等要件</p> <p>■IPA運用者・管理者・一般利用者側環境</p>	<p>要件定義時に決定するとの記載はありますが、一般利用者に下記の記載があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Windows Server ・Linux デストリビューション (Red Hat Enterprise Linux等※) <p>それぞれ、どのような利用者を想定されていますでしょうか。</p> <p>※.NETアプリケーションはWindowsアプリケーションですので、Linuxは対象とはならない認識でおります。LinuxはWebサイトを参照する際に使用するOSとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>MyJVN 脆弱性対策情報収集ツール (mjcheck4(仮))の実行環境は、.NETが動作するOS(Windows)のみとなります。Linux等のOSの記載は別作業の機能拡張やインフラの要件定義等を想定しての記載となります。</p>	<p>2022年 10月21日</p>

4	Ⅲ. 仕様書	P.35	<p>2. システムの要件</p> <p>2. 2 情報システムの機能等に関する要件</p> <p>(1)機能要件</p> <p>【1】MyJVN脆弱性対策情報収集ツールの開発</p> <p>【1-1】MyJVN脆弱性対策情報収集ツール (mjcheck4(仮))の開発</p>	<p>下記の記載についての質問です。</p> <p>「可能な限り脆弱性対策情報の収集にはMyJVN APIを利用すること。なお、利用は必要最低限とし、サーバ側への負荷を考慮すること。」</p> <p>現在のmjcheck3により、サーバ側に対する負荷が課題となっている場合、負荷に関する情報をいただくことは可能でしょうか。</p>	<p>現時点では、負荷に関する課題はございません。</p>	<p>2022年 10月21日</p>
5	Ⅲ. 仕様書	P.31	<p>1. はじめに</p> <p>1. 4 作業内容・納入物件</p> <p>【脆弱性対策情報収集ツールの開発】</p> <p>⑩ 本番環境へのリリース支援</p>	<p>.NETで開発したアプリケーションのリリース予定日はいつごろとなりますでしょうか。</p>	<p>2023年3月末の公開を予定しています。</p>	<p>2022年 10月21日</p>

6	Ⅲ. 仕様書	P31	【現行システムを構成するOSSのアップデート実施による既存プログラムへの影響検証】	上記項目にて対象となるOSS製品と対象OSS製品の現行バージョンをご教示いただけますでしょうか。	Q&Aではご提供はできません。入札の意思のある企業に限り、問い合わせ先のメール等にご連絡をいただければ、IPAの所在地にて、現行システム的设计書の開示は可能です。	2022年 10月21日
---	--------	-----	---	--	---	-----------------